

日	月	火	水	木	金	土
なごもう会 26日(月) ふれあい給食 4・18(日)				1 ラージ	2	3
4	5 川柳・ノルディック 自治公館長会 19:30	6 健康太極拳 民児協定例会 19:00	7 吹き矢 ちぎり絵 9:30 食改地区研修会 10:00	8 ラージ	9 うた	10 土の会(陶芸)
11 建国記念の日 土の会(陶芸)	12 振替休日	13 健康太極拳 あい♡リスン 10:00	14	15 ラージ 体育館開放委員会 19:30	16	17
18	19	20 健康太極拳 総務部長会 19:30	21 吹き矢 男のクラブ 10:00	22 ラージ	23 天皇誕生日	24 土の会(陶芸)
25 土の会(陶芸)	26 ノルディック	27 健康太極拳 切り絵	28 手芸	29 ラージ	お休みします 布ぞうりクラブ(次回3/7) 水墨同好会(次回3/14)	
				たより等配布日		

クラブ・同好会の予定

ラージ :ラージボール同好会(ラージボール卓球) 毎週木曜日午後1時30分～3時30分 手芸 :手芸同好会 第2・4水曜日 午前10時～午後3時 水墨 :水墨同好会(日本画) 第2・4木曜日 午後1時30分～3時 土の会 :陶芸同好会 第2・4土・日曜日 午前9時～12時 川柳会 :小鴨川柳会 第1月曜日 午後1時30分～3時30分 健康太極拳 :太極拳 毎週火曜日午前10時～11時30分 布ぞうり :布ぞうりクラブ 第1・3木曜日 午前10時～13時	版画 :版画クラブ 第3水曜日 午後1時30分～3時30分 切り絵 :切り絵を楽しむ会 第4か第5火曜日 午前10時～12時 ノルディック :ノルディック・フレンズ(ノルディック・ウォーキング) 隔週月曜日 午前9時10分～11時 うた :ぷち・カナル(コーラス)第2・4金曜日 午後1時30分～3時 吹き矢 :スポーツ吹き矢を楽しむ会 第1・3水曜日 午後1時30分～3時 ちぎり絵 :ちぎり絵サークル 第1水曜日 午前9時30分～11時30分
--	--

小鴨地区振興協議会よりお知らせ【予告】

3月にサロンコンサートを開催します。日時・内容・申込方法等の
詳細は、3月発行の地区振興協議会たよりでお知らせします。

倉吉市健康推進課より

～健診受診期間が残り1か月となりました～

特定健診・長寿健診・がん検診の受診期間は2月29日までです！！
詳しくは受診券に同封されている健康診査の手引きをご覧ください。
生活習慣病の早期発見のための特定健診・長寿健診、がんの早期発見のためのがん検診、どちらも受診が
まだの方はお急ぎください。
受診券を紛失された方は再発行しますのでご連絡ください。

【問合せ先】 倉吉市役所 健康推進課 電話: 27-0030



おがもコミュニティセンターだより

小鴨コミュニティセンター発行 令和6年2月1日No. 35

倉吉市中河原772-6 TEL 28-0964 FAX 28-6034

Email koogamo@ncn-k.net

http://www.ncn-k.net/koogamo/

開館時間:月～金 午前9時～午後5時

令和3年4月より倉吉市小鴨公民館から
小鴨コミュニティセンターになりました。



メール用



HP用



ブログ用

【もくじ】 1ページ:今月のお知らせ ほか 4ページ:今月の行事予定、ほか
2・3ページ:先月の様子、川柳、笑顔だより ほか (「小鴨地区食生活改善推進員より」はお休みします)

2・3月のお知らせ

講座・教室のお申し込みについて
FAX、メールの場合は、名前、住所、電話番号、申込講座名をご記入ください。
詳細は、小鴨コミュニティセンター(電話28-0964)までお問い合わせください。

2/13
(火)

毎月第2火曜日は「あい♡リスンコミュニティ・おがも」

地域の人が集まって過ごしてもらおう場所をつくっていますのでお気軽にお立ちください。
市社会福祉議会の職員さんも来られますので、相談がある方もお越しください。

日時:2月13日(火)午前10時～11時30分

場所:小鴨コミュニティセンター・やまびこ人権文化センター

- ◆花一輪の健康法
- ◆楽しくゲーム
- ◆おしゃべり



2/21
(水)

男のクラブ「カフェ」

(参加費:コーヒー100円)

午前10時～11時 小鴨コミュニティセンターにて

【2月の講話】

「ねんりんピック はばたけ鳥取2024開催
～第33回地域文化伝承館(第36回全国健康福祉祭)」
鳥取県老人クラブ連合会事務局 柳谷洋子さん
にお話していただきます。

3/3
(日)

ひなまつり茶会

お茶会を開催します。作法等も教えてくださいますので、
初めての人も大歓迎です。

日時:3月3日(日)午後1時30分～3時

場所:小鴨コミュニティセンター・やまびこ人権文化センター

講師:杉本宗知さん・水谷宗美さん

参加費:110円(茶菓子代実費。当日集金します)

申込締切:2月26日(月)

申込先 小鴨コミュニティセンター(電話28-9064)

茶道のお稽古をしている小中
学生もお点前を披露します。

準備の都合上、申し
込みをしてください。



コワラ(小鴨を笑顔にする会)よりご案内

「合格祈願！」



小鴨コミュニティセンターの重点事業として、コワラ(小鴨を笑顔にする
会)を今年度より始めました。地区内の30～40代のメンバーが、笑顔に
なるようなことはできないかなあ、誰かの応援をしたいなあと思い企画し
ています。*2面にコワラの活動記事あり(とんどさん)



小鴨コミュニティセンター2階に合格祈願のパネル
を設置しています。絵馬(限定100枚)を準備し
ていますので、受験生だけでなく受験生を応援す
る人も書きに来てください。また、受験以外の願
いも書いていただいてOKです。

設置期間:1月4日～2月20日(予定)



12・1月の様子

小鴨コミュニティセンター主催事業や、各種団体の活動を紹介しています。

1月9日(火)

あい・リスンコミュニティ・おがも



▲脳トレの様子。指の体操、ちょっと難しいなあ…



「風信子」は
何と読むでしょう

◀「花一輪」の健康法



12月16日(土)・1月14日(日)

小鴨地区防災ボランティア講座 ～小鴨地区の除雪機の操作方法と 補助金申請について～



12月・1月と同じ内容で開催しました。はじめに補助金申請等のお話の後、除雪機の操作講習をしました。

おがも川柳会

スタートは最初が大事転ぶなよ
冬うらら一つ年取り幸せだ
ぽかぽか日サイクリングだ友訪ね
スタートの準備まだまだ老いの道
嬉しいな笑顔揃って初句会
裏金で暮れ元日は能登地震
ぽかぽかになると多忙な野良仕事
ぽかぽかと窓に冬日の覗きこむ
スタートが地震と事故の辰の年

みえ子 白萩 酔芙蓉 敦子 風露 瑞子 さち子 寿々子 祐子

1月14日(日)

コワラ（小鴨を笑顔にする会） とんどさん開催！

高校生グループ「ししGAM07」と一緒になってとんどさんを開催しました。



高校生と一緒に竹組み



とんどさんの言われを、ししGAM07のメンバーがお話した後、年男・年女が点火しました。



ししGAM07のメンバーと一緒に豚汁の準備をしました。



1月17日(水)

男のクラブ 冬の健康管理とカンタン体操♪

1月のミニ講話は「冬の健康管理とカンタン体操♪～身体を大切に、今年も元気に～」と題し倉吉市保健推進課保健師の小林さとみさんにお話していただきました。



1月19日(金)

隣のDAI学院 ～人と人、お互いの支え合いをより強いものに



やまびこ人権文化センター所長 山根正二さんよりお話を伺いました。参加者からは、「忘れてはいけない『人』」としてのテーマで、いつも原点に戻らないと…」という感想がありました。

小鴨地区自治公民館協議会より報告

令和6年度の会長・副会長・常任委員・監査委員・部会長が決まりました。
よろしくお願いします。



(会長)林 達夫 (副会長)増田孝二・足利範彦
(常任委員)河本茂樹・高橋義博・西垣博司・中尾美千代・木地谷和夫・佐々木健二
(監査委員)西嶋尊昭・森 和夫
(総務部会長)梶本幸敬 (環境部会長)菅沼哲也 (社会福祉部会長)北中 薫
(生活文化部会長)荒川展哉 (体育部会長)松田裕一 (交通消防部会長)松田 輝 (敬称略)

令和6年新年のご挨拶 会長 林 達夫

新しい年を迎え、皆様お元
気のことに申し上げます。
この度、またまた自治公協
議会長を拝命いたしました、
岩倉の林 達夫です。皆様の御
理解と御協力を賜り、元氣な
小鴨地区を創り上げたいと思
います。
新年の新たな決意も半日程
度で、能登半島地震や航空機
事故等の変なニュースが飛
び込んで、すっかり正月
気分も覚めてしまいました。
改めて災害に対する対策の必
要性を痛感致しました。私が
会長を拝命してから、防災対
策を各町区にお願いし「防災
マップ」は全町区で作成済み
であり、また「支え愛マッ
プ」作成も数町区を残すのみ
となりました。更に昨年は倉
吉市の総合防災訓練に小鴨地
区として参加し、避難所運営
訓練を実施いたしました。し
かしながら、コロナ禍の為、
各町区の参加者を限定したこ
ともあり、地区全体の防災に
対する意識の高揚が図れませ
んでした。
このことを受けまして、4
年間実施しておりませんでし
た1月末実施の「出初式」の

日程を変更すると共に、内容
を含めた検討を交通消防部に
お願いをいたしました。また
今年は各町区に合った「防災
に関する学習」を是非実施し
て頂きたいと考えております。
学習内容は避難訓練に限定し
たものではなく、講師による
講演や消火栓の点検作業、
「支え愛マップ」更新や作成
等による内容等での住民の意
識高揚が図れたらと思います。
また、少子高齢化が進みま
す現状を考えますと、民生児
童委員や福祉協力員の皆様と
の連携や社会福祉協議会、青
少年育成協議会等の関連機
との連携も重要なものとなり
ます。頭では理解し、口では
言えますが、その方策につ
いて皆様からの御意見・御指
導をお願い申し上げます。
最後に、今年は暖冬とのこ
とですが、雪は降る時には降
ります。皆様には、除雪機の
取扱い講習会の成果を発揮し
て頂き、各町区での安全な除
雪をお願いします。寒い日々
が続きますので皆様御自愛
ください。

小鴨コミセン笑顔だより

年明け早々の震災

2024年は元日早々に能登半島地震発生のつらい知らせが届きました。230名以上の方がお亡くなりになり、現在まだ安否不明の方もいらっしゃいます。地震と津波、火災により生活の場が奪われて長きにわたる避難生活を余儀なくされている皆さまのことを考えると私たちにもできることがあれば、何かお役に立ちたいと思うところです。

小鴨コミセンでは早速に義援金募金箱を設置し、私たちが今できる支援を行いたいと思います。皆さまからお預かりした義援金は倉吉市社会福祉協議会を通して被災地に届けるようにしますので、何卒ご協力をお願いします。

避難所生活では、以前の震災時に見られたプライベート空間の確保はまだ不十分ながらも改善が見られるようになったと感じますが、この度の避難所では、特別な支援が必要な障がい者や高齢者ら災害弱者への支援、福祉避難所の開設、発達障がいを抱える児童生徒の避難、災害関連死の発生、中高校生の集団避難、二次避難所への移転などのキーワードを耳にするたびに、私たちの地域の防災避難計画と訓練、避難所運営などで、きめ細かな配慮と一人一人の心に寄り添ったケアへの心構えが必要だと強く感じさせられました。日常からの災害に備えたあらゆる準備、特に被災者又は支援者となった場合の心の準備を繰り返し点検していきたいと思います。